



とうえん がっく 桃菌学区



学区の概要

桃菌学区のほぼ中央に今出川大宮の交差点が位置し、東は堀川通、西は智恵光院通、南は一条通、北は五辻通に囲まれた「西陣」の中心区域。学区名は、平安中期、現在の
大宮一条付近に営まれた源保光の邸宅「桃園宮」に依ったものです。

堀川一条付近は、古来「村雲」という地名で呼ばれていました。平安時代の陰陽家、
安倍晴明の邸跡と伝えられ、晴明神社は1000年余の歴史を誇ります。また室町時代
には、この辺りに細川勝元の邸宅があったので、応仁の乱では西軍の猛攻にさらされま
した。

江戸時代に門跡寺院「瑞龍寺」が創建され、村雲御所と呼ばれました。この頃の西陣
では大宮通がメインストリートで、五辻大宮を中心に「糸屋八町」と呼ばれた糸問屋の
町並が南北に連なって活況を呈しました。

明治末には今出川通が拡幅整備され、大正元年には市電が開通。今出川大宮の停留所
もでき、区域は一躍西陣の中心地となりました。区域に初めて小学校が開校したのは
明治2年のこと。地元民の負担だけで建設されたという逸話は当時のこの地域の隆盛
ぶりを伝えています。

昭和9年に完成した鉄筋コンクリートの桃菌小学校も、学区民の寄付により外壁は瀟
洒なタイル張となり、平成7年の廃校まで、学区のシンボルとして長く親しまれました。

近年、今出川通や堀川通の幹線通りを中心にマンション建設が進み、また住民の都心
回帰の思いとあいまって人口の増加傾向が続いています。

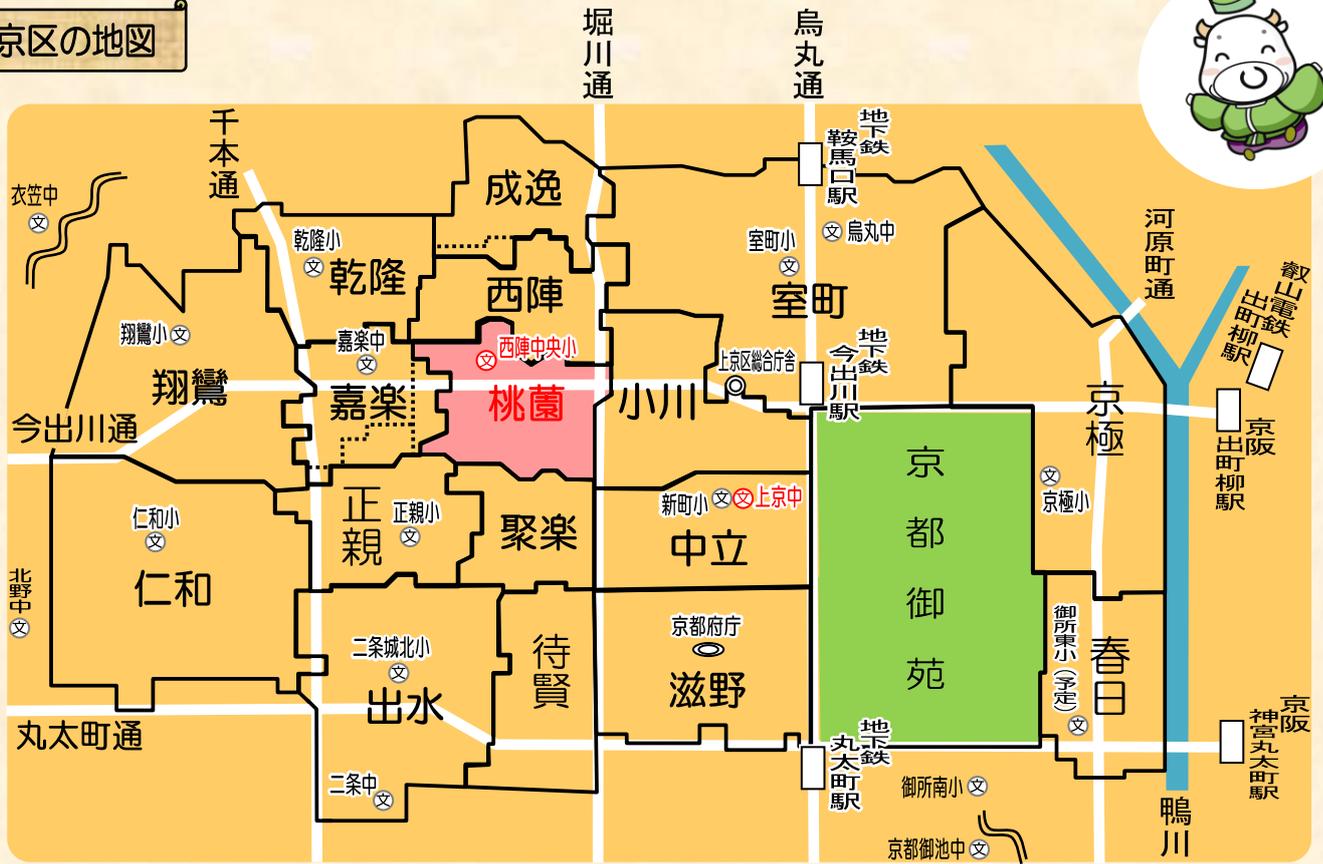


晴明神社

上京の他の学区と比べると子どもや若い人たちの
比率が高く、西陣・千両が辻の歴史と伝統を大切に
する一方、若さあふれ活力のある町でもあります。

こうした地域コミュニティの新たな担い手の
要求も発掘し、若い力を引き出し、「みんなが集える
桃菌学区」、「安心・安全の学区づくりをめざして」を
モットーに、新しい試みにも積極的にチャレンジを
続けています。

上京区の地図



学区を代表する団体

桃蘭自治連合会

学区の主な行事

- 飯盒すいさん●ふれあい会食会●救急救命講習会●音楽鑑賞会
- スポーツの集い●ふれあい夏まつり●吹奏楽の夕べ●敬老会
- 体育祭●文化の集い●総合防災訓練●もちつき大会●スキー教室

(発行) 上京区役所 地域力推進室 まちづくり推進担当
電話 441-5040